

大阪湾の磯の生き物観察シート

No.2 100円ショップやホームセンターで揃う磯観察グッズ

ここでは、指先ほどの小さな生き物を観察するときに活躍する道具を少し紹介します。いずれも100円ショップやホームセンターで揃うので、磯観察の前に用意しておくと「ちっちゃいもん探し」がより一層楽しくなると思います。

①ステンレス製ヘラ（スパチュラ）：カサガイ類やヒザラガイ類等を岩から剥がすのに大活躍です！スパチュラの代わりに、金属製のもんじゃへらもよいでしょう。ただ、もしかしたら関西地方では販売していないかもしれません。その他、焼き鳥を串から外すフォークも使ってみましたが、先端が曲がっていてイマイチでした。

②ピンセット：岩の隙間^{すきま}からヒモムシ類やゴカイ類等を引っ張り出すのに重宝します。^{おおざっぱ}大雑把なつくりの100円製品は折れ曲がりにくく、また扱いにも気を遣わずに済むのが利点です。



③ファイバー製折れ尺^{おじやく}：写真を撮る時に写し込んでおくと、後からでも生き物のサイズがわかります。手のひらサイズまで折り畳めるものが携帯に便利です。

④チャック付きポリ袋：海藻や貝殻^{がら}等を持ち帰る際に重宝します。磯に通っていると、自宅にチャックポリが増え続け、極小から特大まで、チャックポリコレクションが出来上がります。

⑤メッシュバッグ：^{くつひも}靴紐を適当にリングでメッシュバッグに固定したものです。海水がメッシュを通してるので、海に浸かって歩くときにバッグが流されることはなく、中身も見えて便利です。また、ザザッと洗ってパパっと乾くので後片付けが楽です。

⑥工具ケース：小さな生き物を小分けにするのに至極便利です。また、区画を全て埋めるとなんだか達成感が得られます。もっと区画の多いアクセサリーケースも便利です。